

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	多角的に家族からの意見の聴き取りを図っていますが、直接意見を聴く機会は減少しています。家族の意見は事業所運営にとって重要であるため、意見聴取の方法として「家族満足度アンケート」の実施など積極的な働き掛けの検討する必要があります。	・利用者1人1人の家族満足度、ニーズを把握し事業所運営に反映していく。	・年に1回、事業所内で家族満足度アンケートを実施する。 ・毎月の利用料支払い面会の際に、御利用者の近況報告や事業所の現状報告を御家族に行い、御家族側の意見も傾聴する。	12ヶ月
2	35	防災訓練の際の課題としては次回訓練への継続が重要なため、課題が継続される訓練の実践していく。現在の近隣住民との協力関係は、令和5年度末までに災害時業務継続計画(BCP)に記載し、地域住民と連携した計画策定を期待します。	・継続課題を意識して防災訓練を実施する。 ・近隣住民との連携を踏まえた視点でBCPを整備する。	・防災訓練を実施する際、課題の抽出と確認を管理者と現場スタッフで共有する。 ・防災訓練実施後、振り返りを行い、次回課題を抽出し記録に残す。 ・運営推進会議でBCPについて取り上げ、近隣住民の連携が確保できるか意見を確認する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。